

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1265	(H.25)No.	1265
-----------	------	-----------	------

事務事業名	「伊賀流忍者」を活用した観光振興事業 (緊急雇用創出事業)		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	松本 孝寿	

会計区分	事業コード	364201
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	「伊賀流忍者」を活用した観光振興事業(緊急雇用創出事業)	
項 商工費	(小事業名)	
目 観光費	「伊賀流忍者」を活用した観光振興事業(緊急雇用創出事業)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施 策	2	観光
	小 施 策	2	集客交流機能の向上
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	世界的に知名度のある「忍者」という観光資源を用い、各地イベントへの参入、PRの充実、観光ルートの研究を行うことで、観光客誘致に繋げていく。
事業内容	緊急雇用創出事業を活用し、忍者をテーマにした観光施設の活用や、忍者資源の調査により、忍者の情報を国内外に発信し、名張市の観光産業活性化に繋げていく。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	伊賀流忍者の普及・啓発活動、伊賀流忍者のPR、観光ルートの研究、忍者資源の調査及びデータ整理、伊賀流忍者のホームページのデータベースの更新				

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	3,759千円				
内訳(千円)					
国・県支出金	3,759				
地方債					
その他()					
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員	0.19人				
臨時職員等	1.68人				
②概算人件費	(0千円) 1,444千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 5,203千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
緊急雇用創出事業を活用し、伊賀流忍者をテーマにした地域イベントへの参加や観光キャンペーンを実施する等普及・啓発に努めた。忍者資源の調査、データ整理、ホームページのデータベース更新を行い、忍者情報を国内外に発信する準備を行った。新たな忍者資源の掘り起こしが課題。	忍者の森以外にも赤目地区を始め名張市には潜在的な忍者資源があり、掘り起こし・活用を進める必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	赤目四十八滝渓谷保勝会(忍者の森)等の事業者と連携して事業を行うことで、忍者の森の入込客数は年々増加しており、施策達成に向けて貢献している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	赤目四十八滝渓谷保勝会(忍者の森)等の事業者との連携・協働を図った。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市産業振興ビジョン
平成25年度で事業完了	